



良好な職場環境

病気等による休職から復職する人、迎える人

【研修について】

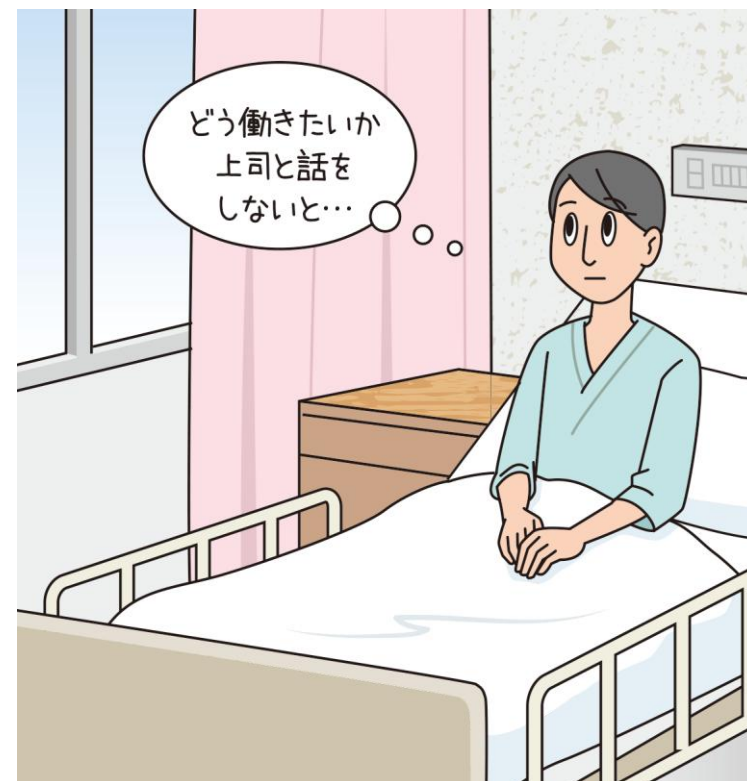
- ・ 本研修の目安時間は、15分間です。
- ・ 講師の指示に従って、本資料を読み進めてください。
(勝手に本資料を読み進めないでください。)

【本研修の目的】

- ・ 隣の人や、後ろの人と**意見交換をしながら**、学ぶことを目的としています。積極的に発言しましょう。

休職から復職するに当たって

病気のため休職、入院していたAさん。症状が落ち着いてきたので退院が決定しました。治療を続ける必要がありますが、産業医との面談の結果、復職も決まりました。Aさんは復職後の働き方について、上司と話をしたいと考えています。



Q1

復職に際して、上司にはどのようなことを伝えておくべきでしょうか？

A

1

上司には、治療と仕事の両立に必要な情報を伝えましょう。病気のことを人に言いたくない、言いづらい場合は、言える範囲で構いません。伝える情報としては、次のようなものが挙げられます。

- **産業医と話した復職の条件**
- **希望する働き方(労働時間、テレワークの活用等)**
- **業務時間帯に発生する通院治療の有無やその期間**
- **通勤や業務遂行に影響を及ぼしうる症状や副作用の有無とその内容**

等

復職する人は適切に支援を活用しましょう

病気の治療と仕事の両立に関する実態調査(WEB患者調査)[※]によると、疾病罹患後の就業継続・離職の状況は、勤務継続が78.3%、離職が20.7%となっています。

治療と仕事を両立させるため、会社のサポートや次の支援を活用してください。

ハローワーク	ハローワークとがん診療連携拠点病院等が連携してがん患者等に対する就労支援を行う事業を行っている
難病相談支援センター	難病の患者が地域で安心して療養しながら暮らしを続けていくことができるよう、難病の患者等に対する相談・支援、地域交流活動の促進及び就労支援等を行っている
精神保健福祉センター・保健所	精神保健福祉に関する相談指導、知識の普及等を行っているほか、アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症に関する相談指導、心の健康づくり等の事業を実施している

※:「病気の治療と仕事の両立に関する実態調査(WEB患者調査)」(独立行政法人 労働政策研究・研修機構,2018年)

<https://www.jil.go.jp/institute/research/2018/documents/180.pdf>



治療のために休むこと、時短勤務することに後ろめたさを感じる必要はありません。

復職する人を迎えるに当たって

ある日、リーダー職のBさんは、長期入院していた同僚のAさんが復職することを課長から知らされました。さらに、Aさんが治療と仕事を両立できるよう、Bさんが中心になって環境を整えてほしいと指示されました。Bさんは、Aさんの業務について調整する必要があるので、まずはAさんと話をしなくてはと考えています。



Q2

Bさんは、どのようなことを
Aさんに確認すべきでしょうか？

A

2

次のようなことを確認する必要があります。

確認事項の種類	確認事項
働き方	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な働き方について
復職後の業務	<ul style="list-style-type: none"> どのような手順を踏んで、元の仕事に携わるようになるか 通院治療の関係で、臨時対応が必要になる仕事の有無
Aさんの病気等の情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> Aさんの事情を説明する必要がある関係者 その関係者にAさんの情報を伝えることへの同意



病気や症状などはデリケートな情報であるため、情報の取り扱いには特に注意すべきです。また、復職する人と話をする際は、相手の負担にならないように、話しやすい雰囲気を中心掛けましょう。質問するときは、選択肢を挙げて回答を選べるようにするなど、相手が答えやすくなるよう工夫しましょう。

Q3

**Aさんが復職するに当たり、
Bさんは誰に何を伝達、調整する
必要があるでしょうか？**

A

3

次のような伝達、調整が必要です。

相手	伝達、調整内容
Aさんと一緒に仕事をする部署の同僚等	<ul style="list-style-type: none"> • Aさんの就労時間、環境の変更を伝える • Aさんと合意した範囲で、必要な情報のみを開示し、治療のために不在になる場合があることへの理解を求める • 復職に伴いAさんを担当業務に戻す手順や、不在時の対応、不在時のお客さまへの伝え方など、引き継ぎに関する調整をする
関連部署	<ul style="list-style-type: none"> • 一緒に仕事をする関連部署に、復職したばかりのメンバーがいることを伝える • Aさんの不在時に代わりに対応する者の連絡先を伝える
課長(上司)	<ul style="list-style-type: none"> • 上記の調整結果を共有し、困ったことがあれば相談する

Q4

**復職する人を迎えるに当たり、
一人ひとりに、どのような心構えが
必要でしょうか？**

A

4

次のような心構えが必要です。

- **病名や症状などはデリケートな情報であることを理解し、質問や詮索、噂話などをしない**
- **病気やケガに限らず、困難な状況は誰にでも発生しうることを理解し、助け合いの気持ちを持つ**

**病気やケガ等を抱えていても安心して働ける職場であるために、
お互いに支え合う気持ちを持ちましょう。**

**会社と働く人たち、その家族を守るのは
あなたのコンプライアンス行動です。**

お疲れ様でした。